



御殿場

Rotary Weekly Report

国際ロータリー第2620地区

ロータリークラブ

週報

ロータリークイズ

今年度の財団地区目標は、年次寄付  
1人何ドルでしょうか？

A:100ドル B:120ドル C:150ドル

先週の答え

ロータリー財団月間です

- 例会場／東山荘
- 開会点鐘／12:30
- ロータリーソング／それこそロータリー
- 内容／クラブフォーラム(第2回)
- 会員慶事

## ★会員誕生日

11月18日 井口修一君・11月19日 藤田昇司君  
11月20日 勝又博文君・11月25日 鈴木栄一君  
11月28日 林 準君

## ★夫人誕生日

11月26日 山崎伊久雄君 夫人 久子様

★次回11月30日(1968回)の例会★

16:00点鐘 創立40周年記念例会 東山荘

## ★結婚記念日

11月17日 山崎伊久雄君・久子様 ご夫妻  
11月17日 藤田昇司君・昌子様 ご夫妻  
11月18日 小早川豊一君・かず代様ご夫妻  
11月18日 山口幸男君・勝子様 ご夫妻  
11月19日 井上 元君・浩子様 ご夫妻  
11月21日 勝又敏樹君・一代様 ご夫妻  
11月24日 斎藤 衛君・真夕美様 ご夫妻  
11月25日 勝又敏雄君・美津代様 ご夫妻  
11月25日 高村繁男君・博子様 ご夫妻  
11月27日 山崎恭夫君・紀代子様 ご夫妻

## ★皆出席

11月9日 梶原 一正君(17年)  
11月9日 内海 隆治君(17年)

## 会長挨拶 土屋 闊正



今月はロータリー財団月間であります。

1964～1965年度RⅠ理事会と管理委員会は、毎年11月15日を含む一週間をロータリー財団週間と決めました。その後、1983～1984年度に、11月をロータリー財団月間と決めました。

11月には、全クラブが同時に財団月間を実施します。この月間はクラブが財団プログラムを支援、推進、参加する特別の期間です。財団の奨学金事業及び人道的事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施するRⅠ理事会指定の月間です。

ロータリー財団はロータリー財団への寄付とロータリー財団プログラムとが車の両輪として活動しております。ロータリー財団の寄付は年次寄付、恒久基金への寄付、使途指定寄付があります。一方ロータリー財団プログラムは一つに教育的プログラムとして国際親善奨学生や研究グループ交換(GSE)があり、次に、人道的プログラムはマッチング・グランドや地区補助金があり、最後にポリオ・プラス・プログラムであります。

このような事業のなかで、当クラブが活用している事業が国際親善奨学生制度であります。当地区ではこれまで340名が奨学生として参加しており、当クラブでは6名が奨学生としてこの制度を利用しております。今年度は当地区では最大17名、来年度は7名前後が参加されます。2008～2009年度留学分の応募締切日は3月15日です。優秀な学生を選出したいと思います。

さて、本日はロータリー財団委員会の担当で、1990～1991年度沼津RCの財団奨学生でありました黒岩千恵様をお招きしております。後程卓話をお願いしておりますので、宜しくお願い申し上げます。

## 11月9日の出席報告

※やむを得ず欠席される方は、  
午前10時までにご連絡下さい。

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	60名	52名	86.67%	98.33%

## ●欠席者(8名)

井上 元君・勝又敏雄君・水口正宏君・大森清治君・斎藤礼志君  
芹澤正明君・菅沼 久君・渡辺 巖君

## 10月26日のメーキャップ

10月25日 長 泉 井口修一君 11月7日 沼 北 大森清治君  
10月25日 長 泉 水口正宏君 10月27日 裾 野 小野篤之君

## 11月9日のスマイル

■11月2日の例会に欠席連絡できなくて申し訳ありません。

井口修一君



1990-1991年度、ロータリー財団奨学生としてアメリカ合衆国のウィスコンシン州立大学マディソン校に1年間留学させていただきました。大学は、学生が45,000人、留学生が10,000人いる非常に大きい学校です。

ウィスコンシン州は5大湖のミシガン湖・スペリオル湖とミシシッピ川にはさまれアメリカ中西部の州です。マディソン市は、シカゴから車で約4時間人口20万人の街ですが、車で15分も走ると乳牛がのんびりと草を食んでいる風景が広がる酪農地帯です。北海道とほぼ同緯度にありますので、冬が長く11月には雪が降り4月の上旬まで雪が残ります。しかし4月の中旬には雪がとけ、桜の類の花が一斉に咲き始め、これが2〜3週間咲きっぱなしで5月には早々に初夏が訪れ夏らしくなってきます。

現地ではロータリーメンバーのトーマス・ルーカスさんという方が私のカウンセラーとなり、地元ダウンタウンロータリークラブをはじめ、州内のあちこちのクラブの例会に案内してくださいました。地区大会に参加した時に、私の留学中で最も印象深い出来事がありました。私は留学中アメリカ史を専攻していたのですが、この地区大会の会食中、隣に座ったロータリアンから「アメリカ史を勉強するのにアメリカに来てはいけないよ。アメリカにいたら偏った見方しかできないでしょう。それはアメリカを厳正に知ることはできないのではないのでしょうか?」と言われました。

この地区大会があったのはアメリカがイラクに対して湾岸戦争をはじめてほどなくの頃で、大学の周辺では戦争に対して冷やかかというか、一定の距離をおいているという雰囲気でしたが、アメリカ社会全体では愛国心の高揚がみられた時期でした。そうした空気の中でも、アメリカのまん中の小さな街に住む本当にごくごく普通の人が、静かに実になんでもない様子で「アメリカにいたら偏った見方をしてしまう」といったことに、今でも深く感銘を受けています。留学中出会った教授や先生より、誰よりもこのロータリアンの方のひと言の中に、本当の草の根の英知を感じました。自分自身あるいは自分の国は万能ではない、限られた物の見方しかできていない、そういう当たり前のことをわきまえること。形式的なへりくだりではない、本当の謙虚さを目の当たりにした貴重な経験でした。アメリカの各方面で活躍するロータリアンの方々とお会いできたことは、生きたアメリカを知る上で本当に得難い経験となりました。

御殿場ロータリークラブの皆様をはじめ、ロータリークラブ全体のますますのご発展をお祈りし、私の話を聞きたいと思います。ご静聴ありがとうございました。

## 幹事報告 勝又博文君



### ★来信関係

1. 第2620地区ガバナーエレクト事務所より2007-2008年度青少年交換小委員会委員及び財団学友小委員会各1名推薦の依頼
2. 御殿場市社会福祉協議会より御殿場市社教活動報告書

3. YMCA東山荘より「YMCA東山荘感謝会」開催の案内あり  
開催日時 12月15日 18:30~20:30

### ★その他

1. 元会員 岩田英治様(78歳)のご遺族より、葬儀の御礼としてご寄付を頂戴いたしました。
2. 10月25日、クラブ会長 土屋閣正君のご尊母 土屋やす子様の葬儀に際し、クラブ内規に従い、香典と生花をお供えしました。また、土屋閣正君より、葬儀の御礼としてご寄付を頂戴いたしました。
3. 創立40周年記念例会 第4回実行委員会が開催された。  
日 時 平成18年11月2日(木) 19:00  
会 場 YMCA東山荘 2階フロアー  
協議事項 各部会より進捗状況の説明  
部会間の調整と最終確認  
協議の経過の概要および議決の結果

- ・来賓・招待者は、17名で確定する。地区幹事 氏原勲様のみ欠席。
- ・総務関係の全ての準備品は11/16までにとりそろえる。(総務部会)
- ・招待者へのお土産は「富士山麓」「若水」「石川ハム」の詰め合わせとする。
- ・チャーターメンバーとして勝間田芳磨君と菅沼久君の2名に感謝状と記念品を贈る。(記念事業部会)
- ・招待クラブのテーブルの位置は創立順に配置する。(記念例会部会)
- ・東山荘入り口に、立て看板をたてる。(記念例会部会)
- ・当日資料は11/9までに下刷りをして、実行委員会が最終校正し、11/16までに完成させる。(記念誌部会)
- ・集合の記念写真は、当日の祝宴前の休憩時間に撮影する。
- ・祝宴の料理は、ビュッフェ形式で行なう。(祝宴部会)
- ・料理は、クリスマス会と重ならないように打ち合わせる。
- ・会費5,000円は11/9より、告知し集金を行なう。(会計)
- ・当日の集合時間14:00
- ・記念例会終了後、同会場で反省会を行なう。
- ・実行委員会の開催は必要に応じて行なう。



**御殿場** 第2620地区  
**ロータリークラブ**

○例会日/木曜日  
○例会場・事務局/YMCA東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

○会 長/土屋 閣正  
○幹 事/勝又 博文  
○会報委員長/斉藤 礼志